

空間づくり情報サイト
Sangetsu Space Creation Park
サンゲツスペースクリエーションパーク



日装連新聞

10月号 2022/令和4年 No.545
発行所 **日本室内装飾事業協同組合連合会**
Japan Interior Decoration Association (JIDA)
〒105-0013 東京都港区浜松町2-6-2 浜松町262ビル2階
Tel(03)3431-2775 Fax(03)3431-4667
月刊●毎月15日発行●講読料 年間2,400円 1部200円

明日への提言

今年に入り著しい原材料の高騰に加え、物流費やエネルギーコストの上昇を起因とする値上げラッシュが進んでおりますが、材料費や燃料費の上昇分を得意先や消費者に価格転嫁できず、未だにメーカーさんや問屋さんへ値上げに対するクレームを言い、仕入れを叩こうとしている業者が多いのが現状と聞いている。

得意先との交渉で、なんとか材料費の値上げ分だけは認めてもらえても、施工費の部分は据え置きという会社も多い。建設業界は見積りの作成、そして発注し完成するまでの期間が長い場合が多く、設計段階の見積り金額で契約が済んでしまうと、途中で原材料が値上がりしてもなかなか価格に転嫁できないのも現実である。

日本のインフレ率は海外に比べて低いようだが、そもそも海外では物価も上がっているが賃金も上がっているため、日本ほど深刻な事態ではないのではないか。消費

建設業界の近未来 人手不足は建設需要が多いから？

情報・流通委員長 **関好文**

建設業界 労働力の現状

■求職者に人気の建設業
厚生労働省のデータによると、建設・採掘の職業の有効求人倍率は5.54倍、介護サービスの職業の有効求人倍率は3.07倍、事務的職業は0.34倍となっている。

建設業は他の職業と比較して有効求人倍率が高く、有効求人倍率が高いということは、公共職業安定所(ハローワーク)に求人募集を出しても募集に対して求職者が集まらないということ。

■年齢別 建設工事従業者
建設業界の労働環境や待遇の悪さが影響

○60歳以上の技能者は全体の4分の1を占めており、10年後にはその大半が引退することが見込まれる。
○これからの建設業を支える29歳以下の割合は全体の約10%程度。若年入職者の確保・育成が喫緊の課題。



者の観点から考えれば値上げはたしかに嬉しい。しかし、我々はボランティアで事業を行っているわけではないし、商売から一歩離れば、我々自身も一般消費者に過ぎない。一方的に値上げを受け入れるだけで終わりにせず、こちらの値上げも受け入れてもらう必要がある。企業内で生産性を高める努力も必要だが、同時に個々の価格転嫁力も高めていくべきではないだろうか。

話は少し変わりますが、これからの物の売り方について提言したい。

先日、知り合いがスマホで自動車保険について調べ事をした時のこと。翌日ブラウザを立ち上げたら、いろいろな自動車保険の広告が画面に表示されたという。いわゆるリコメンド機能というものが、私たちの世代は、検索エンジンにすべて自分の趣味趣向などの

アナログとデジタルの混在時代への対応

今ネット上のポタン一つで購入するのが当たり前で、気に入らなければ交換または返品すれば良いだけの話らしい。時代が変わったと言ってしまうはそれまでだが、それが良いか悪いかではなく、感じ方や考え方がまるで違う。しかし、その2000年以降の世代が

情報を抜き取られている！と少し不安な気持ちで、それを怖いと感じてしまう人が多いと思うが、2000年以降の生まれの人たちは、怖いと感ずるところか、自分の興味あるものを自動的に表示してくれるのだから、むしろ便利と感ずるところだ。

靴や洋服を買うにも、私たちは実際の店舗へ足を運び、試着するのが当たり前だと思っていたが、替える意味がない。

何か他の思想があるのだろうか、要するに日本はこれからのデジタルの部分とアナログの部分の混在していくのには目に見えているのだから、これからは従来のアナログ的な営業に加え、デジタルを活用した売り込み方法をプラスしていかなければならないと痛切に感ずっている。

インテリア・TORI・KAERU



(3面) (つづく)

建設業は他産業より長時間労働を強いられるながらも、賃金支給額は他産業と同等かそれ以下となっている。若年層の入職を進めるには、建設業界の労働環境改善が必須となっている。

■建設業界の長時間労働と低賃金
データによると、建設業は2016年時点で年間実労働時間は2056時間、年間出勤日数は251日であり、調査産業計と比較すると建設業の方が年間実労働時間は336時間、年間出勤日数は29日多く、年間賃金総支給額では、製造業男性生産労働者と比較して建設業男性生産労働者の方が低い。

主なニュース

- 3面 日リ協コラム②
- 4面 内装屋に負けない内装仕上げ 快適空間を語る③
- 5面 談話室 宮崎組合理事長
- 8面 最前線探訪73 新潟組合

filo

ドレープ：(左から) FF5202 FF5203 FF5206 FF5201 FF5213 FF5211 FF5212
レース：(左から) FF5208 FF5215 FF5218
クッション：(手前左から) FF5204 FF5203 FF5202 (ソファ上) FF5212 FF5214 FF5209

Morris Design Studio
Arts & Crafts design from
Made under license in JAPAN

ドレープ：(左から) MM5901 MM5905 MM5906 MM5904 MM5903 レース：MM5971
クッション：(手前から) LL1311 (BG) 45×45 MM5901 LL1311 (R) 45×45 MM5904
(ソファ上) LL1311 (O) 45×45

The 41st **JAPANTEX 2022** INTERIOR TREND SHOW
東京ビッグサイト東3ホール JT-S17にてお待ちしております。

株式会社川島織物セルコン
https://www.kawashimaselkon.co.jp
弊社ホームページの「お問い合わせ」よりメールにてご連絡ください。

インテリア業界初の「エコ・ファースト企業」に認定されました。 **ECO FIRST**

ショールーム showroom
 ■東京ショールーム 〒135-0061 東京都江東区豊洲5-6-15 NBF豊洲ガーデンフロント6F TEL:03-5144-3980
 ■大阪ショールーム 〒530-0011 大阪府大阪市北区大深町4-20 グランフロント大阪タワーA 12F TEL:06-6733-1310
 ■札幌ショールーム TEL.011-330-1777
 ■さいたまショールーム TEL.048-658-2312
 ■名古屋ショールーム TEL.052-300-8473
 ■京都ショールーム TEL.075-330-0087
 ■福岡ショールーム TEL.092-452-8118



日装連会議録

青年部・次世代委員会

9月8日開催

青年部全国代表者会議の詳細討議

10月26日に3年ぶり開催へ

日装連は、9月8日13時30分より日装連会議室において青年部・次世代委員会を開催した。今回もコロナウイルス感染症の状況を考慮し、Zoomを使用した開催となった。

日装連は、9月8日13時30分より日装連会議室において青年部・次世代委員会を開催した。今回もコロナウイルス感染症の状況を考慮し、Zoomを使用した開催となった。

常任理事会

9月22日開催

全国組合理事長会の詳細討議

インボイス制度への対応も協議

日装連は、9月22日12時40分より日装連会議室にて常任理事会を開催した。

はじめに小坂田理事長よりご挨拶が行われ、続いて会議次第に則り報告事項並びに審議事項が討議された。

報告事項

①9月21日時点での各種ラベルの支給状況について

前年比で防炎ラベルが100%とほぼ横ばい状態にあるが、敷物ラベルに関しては17%と前年を大きく上回っているとの報告があった。また壁装ラベルは前年比99%とほぼ前年と同様に推移して

総務委員会

前年度からの継続事業として技能検定の実施状況に関するアンケートについての報告があった。前回実施したアンケートでは内容的に不十分であったが、全国単位で各組合に実施・運用方法、また各員職業能力開発協会との関わり方等に大きな違いがあることだけははっきりとした。改

防災・施工管理委員会

8月18日開催の委員会内容についての報告があった。まず今年度の登録内装仕上工事基礎技能者新規講習会の実施状況、更新状況の報告、建設キャリアアップシステム能力評価システムと評価判定の状況についての説明が行われた。続いて石綿(アスベスト)関連の

情報・流通委員会

日装連新聞に関して例外なく毎月発行しているが、内容充実を図る観点から残り4つの委員会からの情報提供や記事掲載の依頼など、委員会間での連携を強め、より充実した内容にしていきたいとの発言があった。

日ID・教育資格委員会

日ID資格試験の厚労省社内検定認定の進捗状況と日装連認定の新規資格試験実施に向けた内容について説明がなされた。今後は10

青年部・次世代委員会

10月26日開催の青年部全国代表者会議を開催する旨の報告がなされた。まず代表者会議の内容についての説明が順を追って報告された。これらの内容をさらに9月29日開催のWG会にて内容を精査し計画を進めていく予定とされている旨の報告がなされた。

建設キャリアアップシステム

建設キャリアアップシステム登録者数についての報告がなされた。2年半前に調査を実施して以降、統計をとっていないが、急遽各組合へアンケート調査を実施した旨の説明が行われた。集計が完了次第、建連へ報告することが報告された。

審議事項

①全国組合理事長会の概要について

まず冒頭、開催に伴い開催案内を9月13日に日装連理事、組合理事長、関係団体、賛助会員へすべて発送が完了した旨の報告がなされた。また出欠の回答期限を9月30日としたことが合わせて報告された。

②特定技能外国人制度について令和4年8月30日の閣議決定を受け、従来の19業務区分から3業務区分へ変更されることになった旨の報告がなされた。これにより「土木区分」「建築区分」「ライフライン・設備区分」の3区分となり、内装仕上及び表装は「建築区分」に該当することになった。

③次に第223回理事会において日装連中間決算報告に加え、現在進めている日ID資格の新規試験実施についての審議事項を行うこととした。

④全国組合理事長会の各役割分担について討議が行われ、司会進行、開会・閉会挨拶等すべての役割を決定

した。

⑤講演会については一般財団法人建設経済研究所理事・佐々木基様に依頼を快諾頂いた旨の報告がなされた。また司会進行を権津副理事長が行うこととした。

⑥懇親会についても各役割分担が行われた。なお乾杯発声と中々は懇親会出席者がまだ確定できていない為、後日決定することとなった。また来賓紹介については、出席者リストを参照いただき今回は省略することで承認された。

最後に小坂田理事長より締めのご挨拶を頂

戴し、閉会となった。

【出席者】

小坂田達朗(理事長・大阪)、関山豊光(副理事長・福岡)、宮本外次(副理事長・右川)、鈴木英治(副理事長・愛知)、権津雅夫(副理事長・東京)、竹内剛(副理事長・広島)、山崎正通(顧問・日装連)、大和田謙介(事務局・日装連)

◇広島組合出前授業DVD化について

昨年開催されたオンライン配信「広島組合出前授業」のDVD化について、以前よりWG会にて討議を続けてきた内容の最終確認が行われた。合わせて見送り内容等の確認がなされ承認された。よって発注を事務局より行うこととした。

◇10月26日開催の青年部全国代表者会議について

まず、2019年に

開催された青年部全国代表者会議に続いて3年ぶりとなる同会議を10月26日、東京ビッグサイト会議棟102会議室で開催することの報告がなされた。

続いて開催案内(案)についての確認が行われた。

次に、全国代表者会議に先立って各組合青年部会に対して事前アンケートを行い、青年部の活動状況を収集することの報告がなされた。これに伴いアンケート(案)について確認が行われ、アンケート内容については特に問題なしとのことで了承された。

次に開催概要(案)についての議論が行われた。8月4日に開催されたWG会内で出た意見を取りまとめ作成した概要であることの説明があり、具体的に項目ごとに討議を行った。

第一部から懇親会の第三部までおむね了承がなされた。タイムスケジュールや細かい点等については次回以降のWG会にて決定

し、随時報告をしていくこととなった。

最後に会の進行にともなう各役割分担について議論がなされた。まず司会進行については権津・出浦委員、受付は広島・青山委員を中心とする。開会の挨拶は福岡(委員長・福岡)、岡・吉本委員長、閉会の挨拶は東京・権津担当、副理事長に決定した。

また懇親会司会含め、開会挨拶や乾杯、中メなどは参加者が決定し、人数や顔を考慮して決めていくこととした。

以上、本日すべての審議を無事終えた。最後に吉本委員長より閉会の挨拶があり、本委員会を閉会とした。

【出席者】

権津雅夫(担当副理事長・東京)、吉本祐治(委員長・福岡)、角田龍一(委員・福岡)、出浦洋介(委員・埼玉)、浜本良一(委員・福井)、杉森則夫(委員・愛知)、青山和之(委員・広島)、大和田謙介(日装連事務局)

Carbon neutral

カーボンニュートラルを達成！

持続可能な社会に貢献できる床材

天然素材生まれ

人と環境にやさしいリノリウム床材

marmoleum®

マーモリウム

詳細はこちら

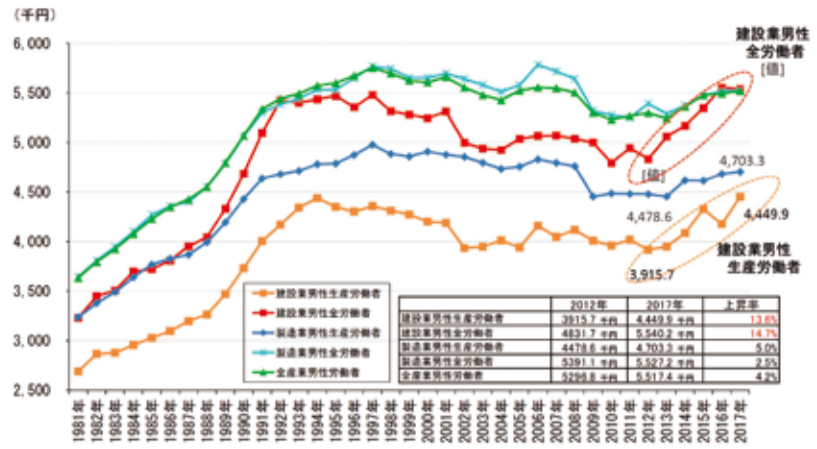
tajima.jp

日装連のキャラクターマーク

ンテリア・TORI・KAERU

日本室内装飾事業協同組合連合会

建設業界の近未来



出所：国土交通省 建設業における賃金等の状況について

人手不足 改善へ向けた動き

時間外労働の上限規制が導入

2024年4月に労働環境の改善へむけて時間外労働の上限規制が建設業にも導入されることになった。労働時間は労働基準法により、1日に8時間、1週間に40時間を超えることを原則禁止されている。しかし、建設業では多くの場合、労働時間を超えて働くことが多いので、その場合の措置として国は「36協定」というものを用意している。法律改正前は36協定の締結さえすれば、労働時間の上限なく働かせることが可能だったが、法律が改正され、2024年4月に時間外労働の上限規制が導入され、時間外労働の上限が月に45時間、年間360時間までとなる。

また、建設業においては、災害などの臨時的な特別な事情があった場合に労使に合意を得たうえで特別条項付きの36協定を締結することが出来るが、時間外労働の上限規制が導入されることにより、若年層が建設業で嫌われる大きな要因の一つである長時間労働が改善され、有効求人倍率も低くなるのが期待できる。

割増賃金の増加

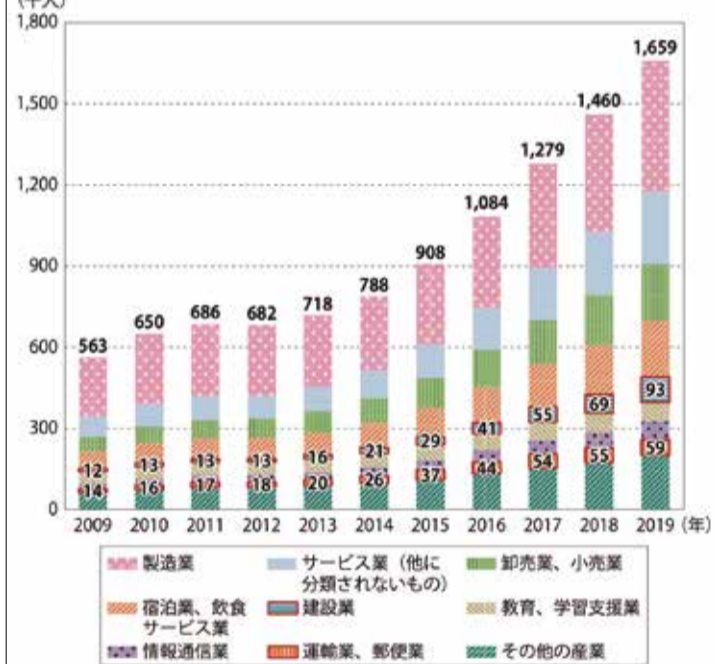
2010年の法改正ですでに月60時間を超える時間外労働の割増賃金率が25%から50%へと引き上げが行われていた大企業に加え、中小企業も2023年4月からは月60時間を超え、建設業の労働時間に対して賃金が低いという問題点が

産業別の外国人労働者数の推移

年	増加率 2019/2009	2019年	2018年	2017年	2016年	2015年
全産業計	83%	1,659	1,460	1,279	1,084	908
製造業	63%	483	434	386	339	296
建設業	220%	93	69	55	41	29

資料)厚生労働省「外国人雇用状況の届出状況について」より国土交通省作成

産業別外国人雇用状況



出所：国土交通省白書 2020 第1節 我が国を取り巻く環境変化

日リ協コラム 22 アスベスト対応が リフォーム事業を活性化させる

改装・リフォーム工事を行っている事業者のアスベスト対応が三極化しています。

1/3の事業者はこの課題に真摯に取り組み、事前調査・報告からレベル3の適切な作業、廃棄処理や記録作成などを手探りながら行っており、1/3の事業者はやらねばならないと承知をしつつも、何からどうしようかとモヤモヤしている

様子。残る1/3は残念ながらこの問題の認識を持たれていない事業者さんです。

一方の消費者側もこの問題を知る人は少ないものの、国の広報やリフォーム関連雑誌やWEBでの情報で認識しはじめており、加えてマンション管理会社や不動産会社では居住者に周知を図りはじめ

ていることから、該当する建物に住む人たちは自身や家族の健康被害を受ける可能性があることで重要視するようになってきました。

また、行政に至っては労働基準監督署のアスベスト対応調査担当を配置して、解体工事のみならずリフォーム工事においても監視の目を光らせはじめ、最近では事前調査を行わずに工事を行った業者を摘発して送検した事例を公表しました。

このような状況の中で、もし消費者からリフォーム工事の相談を受けてアスベスト対応について何も行わなかった場合、どのような結果になるか考えると怖さを感じません。お客様やその知人、マンション管理会社などから指摘されたり、行政の目に留まるなどすれば会社の信用は失墜してしまふ可能性があります。

リフォームは法令遵守が基本であり、そのうえで信用が培われるものであるだけに、未だ業界でもこの問題が完全に浸透していない今の時期だからこそ、

率先してアスベスト問題に取り組み、お客様と作業従事者の安全と健康を守ることが重要なのではないかと思います。「あの事業者さんに頼めば安心よ」と評判が広がれば、それは業績向上にもつながりますし、安心感を持った協力業者さんも集まることとなるでしょう。

ピンチはチャンスでもあります。日リ協で具体的な取り組みを学ぶためのトップランナーを目指していただければサステナブルなインターネットリフォーム企業になるはずですよ。

若干の改善が見込める。外国人労働者の増加する傾向で、建設業の外国人労働者数も2015年から2019年で220%も増加している。特に建設業は人手不足の状況が続いており、人手が足りない建設関連の会社は外国人を雇うしかなくなっている。外国人を雇う建設関連会社が多くなっている状況で、外国人を労務費の削減の対象と考えたり長時間労働を強いたりする事業者がいる。

外国人であるからといって労務費削減や過剰労働で使ったならば失業者や転職の原因となり、新たな外国人を雇い一からの教育といった労力が必要になる。堂々めくりとなる。

約10年後には整備を必要とするインフラが国内に溢れ、それに対応するための人材確保が必要となっている。労働環境や賃金体系など、質と量の改善を早急に取組むことで約10年後のインフラ整備に対応できる建設関連をめざしたいものだ。

日リ協サポートダイヤルでは、会員様からのさまざまなお問合せにお応えしております。アスベスト対応はもちろん、バリアフリー技術や営業企画など何でもご相談ください。

日リ協サポートダイヤル 0120-970-133

建設業界の今後に向けて

10月は加入促進強化月間です

国が作った退職金制度、建退共に参加しませんか

福祉の増進と企業の振興のための退職金制度です

建設工場の第一線で働く優秀な人材確保にも寄与 建退共の掛金が電子申請で納付可能になりました

- 加入できる事業主
建設業を営む事業主
- 対象となる労働者
建設業の現場で働く方
- 掛金は
月額 320円

- ### 特長
- ◎法律に基づき運営される国が作った制度
 - ◎建退共に参加し、履行している場合は、「経営事項審査」で加点評価
 - ◎国からの財政上の支援（国の助成により掛金の一部が免除）
 - ◎掛金は全額非課税（損金または必要経費に算入できます）
 - ◎複数の企業間を就業しても通算して退職金を支給
 - ◎加入の手続きは簡単（各都道府県の建退共支部で加入）

建退共の掛金が電子申請で納付可能になりました。

現場に信頼を、将来に笑顔を。

建退共

建退共は建設現場で働く労働者のための退職金制度です。

特定技能外国人制度

業務区分を3区分に統合 内装仕上げは「建築区分」に

政府は、建設分野における特定技能外国人制度で、19分野に区分されていた業務区分を「土木区分」「建築区分」「ライフライン・設備区分」の3区分に統合した。併せて、これまで特定技能の対象となっていなかった電気工事、塗装などの工事を、新区分に追加した。

特定技能外国人制度は、国内人材を確保することが困難な状況にある産業分野（建設業

旧業務区分	新業務区分
型枠施工	土木および建築
左官	建築
コンクリート圧送	土木および建築
トンネル推進工	土木
建設機械施工	土木
土工	土木および建築
屋根ふき	建築
電気通信	ライフライン・設備
鉄筋施工	土木および建築
鉄筋継手	建築
内装仕上げ	建築
表装	建築
とび	土木および建築
建築大工	建築
配管	ライフライン・設備
建築板金	建築およびライフライン・設備
保温保冷	ライフライン・設備
吹付ウレタン断熱	建築
海洋土木工	土木

も対象)において、一定の専門性・技能を有する外国人を受け入れる制度。2019年度にスタートし、これまでに建設分野では6360名(内装仕上げでは4253名/2022年3月末時点)が認定されている。

一方、従来の仕組みでは、認定された業務区分の仕事しか対応できず多能工としての働き方ができない点、また対象となっていない



シリーズ「内装屋に負けない内装仕上げ」を考えた内装仕上げを提案していくためとは一線を画し、より高いレベルで「快適空間」を考えた内装仕上げを提案していくため

「防火安全技術者」を育成 法律にとどまらない 建物の安全性確保へ

取り組みを行う内装事業者や専門家などに語っていただくコーナーである。

今回は公益財団法人東京防災救急協会(高橋淳理事長)の山本副理事長にご登壇いただいた。同協会は、東京都政策連携団体として防火防災・救急業務関係者の育成や都民の防災意識向上などを担う団体で、事業の一つと

して我々内装事業者にも関連する「防火安全技術講習」を都知事の登録講習機関として実施している。

この「防火安全技術講習」を切り口に、「快適空間」を実現する上で特に重要なテーマといえる防火安全について副理事長に話を伺った。

まずは「防火安全技術講習」についてお聞かせください。

山本 「防火安全技術講習」は、防火安全に関する知識・技術を有する防火安全の専門家「防火安全技術者」を育成する講習です。昨今、建物のリニューアルやコンバージョンが増加しています。が、消防署の人員が限られる中で消防検査の効果的な実施が求められています。そこでその建物の工事や設計に携わる人たちに消防に関する知識や技術を有

していただき、検査の前段階で各種届出等の内容を一定レベルまでチェックしてもらい消防署に引き継いでいただく、というスキームを導入するため、東京都独自の制度として「防火安全技術講習」が平成18年からスタートしました。

同講習は①防火避難課程②火気電気課程③消防設備課程の3課程から構成され、建物の防火防災についての設計、設備、内装材に関するあらゆる知識を網羅しています。また万が一火災になってしまった際の避難シミュレーションも学べます。講習は3日間(全課程受講の場合)で、修了者は「防火安全技術者」(いずれか1課程修了の場合は「防火安全技術講習修了者」として消防検査への一定の関与を認め、消防署と連携して建物の防

火安全維持に携わっていただきます。

また、防火安全技術者が勤務している事業所名は当協会ホームページで公表しているのですが、都の制度にもかかわらず、都以外の事業所に勤務されている方も多く受講していただいています。

「防火安全技術者」に期待していることは?

山本 防火防災の専門家として、より高いレベルで建物の防火安全の確保を実現できる存在になることを期待しています。

近年は大阪・北新地ビル放火事件や京都アーニメーション放火事件といった痛ましい放火事件が頻発しています。悪意のある放火事件が起これば、建物が法令基準を満たしていても守りきることはできません。例えば、万が一の事態を想定して一

時待避場所等を確保しておけば、あれほどの被害者がでることは防げたかもしれません。

「防火安全技術講習」では、避難を想定した設計の考え方や避難シミュレーションなどもカリキュラムにも入っており、万一の事態にも対応できる知識が得られます。

また、そうした知識を得た上で、設計・施工の段階から建物のオーナーに適切に助言・提案し取り入れてもらえば、より防火安全性の高い建物が実現できるでしょう。

法律というのは最低限のルールだと思っていません。法律にとどまらない高い安全性を確保することが、これからの建物には必要だと思っています。

内装事業者でもそのような知識を持っていることで、ワンランク上のレベルで現場に携わることができま

すね。

山本 まさにそのとおりだと思います。防災物品や防火壁仕上げはもちろん重要ですが、それ以上の防火安全性を担う存在となれば、元請業者だけでなくオーナーからも大きな信頼を得られるようになるはずです。

北新地ビルや京アニなどの事件も、ニューズでみればどこか他人事ですが、もし自分が関わった現場だったとしたら、法的な責任はなくても何かできることはなかったのか、と考えると思います。

誰もが安心して過ごせる「快適空間」を実現するためにも、法律は最低限のものとして捉えて、その先の安全性を考え、オーナーに提案することが大切ではないでしょうか。

ありがとうございました。

内装屋に負けない内装仕上げ!

快適空間を語る 3

公益財団法人東京防災救急協会
副理事長
山本 豊氏



日装連行事

10月

18日 建設マスター・ジュニアマスター顕彰式典
25日 常任理事会、第223回理事会、日装連理事・全国組合理事長会、講演会、懇親会
26日 青年部 全国代表者会議

11月

9日~11日 【金沢】登録内装仕上げ工事基幹技能者講習
16日 中国ブロック会
24日 基幹技能者試験・講習合同委員会
30日 【名古屋】登録内装仕上げ工事基幹技能者講習

12月

6日 常任理事会

住宅・店舗・オフィス用間仕切り

CharadeTASK

2022年10月3日発売

スタイリッシュに、空間を仕切る。

お部屋の使い方が広がる4タイプをラインアップ。スタイリッシュな新しい間仕切り、「シャレードタスク」新登場。

- 引戸が連動して開閉がスムーズ
「フラットタイプ」
- コンパクトに格納ができる
「格納レールタイプ」
- 玄関や階段向きの
「アウトセットタイプ」
- 引戸と折れ戸2つの機能が便利
「折れ戸タイプ」

The 41st JAPANTEX 2022
10月26日(WED)~28日(FRI)
東京ビックサイト東展示ホール3 JT2-01

Nichibei www.nichi-bei.co.jp

ニチベイブースへぜひお越しください!



不燃化粧仕上げ材「リアルデコ」新発売 石目・抽象柄を拡充

東リ



リアルデコイメージ

東りは、リアルな質感を再現した不燃化粧仕上げ材「リアルデコ」は、

26日に新発売する。「リアルデコ」は、

素材のリアルな表情とつや消しの上品な質感が特徴の不燃化粧仕上げ材(壁紙)で、2005年の発売以来、オフィス、商業施設、宿泊施設、医療施設などさまざまな空間で採用されている。
新「リアルデコ」では、石目・抽象柄を中心にデザインバリエーションをさらにアップ、収録点数を前回の105柄210点から111柄230点(うち新色64アイテム)に拡大した。また「リアルデコ」としてはじめて、抗ウイルス仕様(SIAA登録品)を14アイテム収録、腰見切など部材も充実させた。この他、「リアルデコ」と同柄同色の粘着剤付き化粧フィルム「ハーデック」を13柄40アイテム収録、より耐久性が求められる部位への対応ができるほか「リアルデコ」と併用することでトータルコストの低減がはかれる。
見本帳では、床材とのコラボレーションの紹介や納入事例集のリニューアル、全アイテムの柄画像を確認できる二次元バーコードを掲載するなど選びやすさを追求している。



「NT 700 Fiber Eco」シリーズ

サンゲツは、100ニールを使用した低環境負荷カーペットタイルサイクル系「エコ

低環境負荷カーペットタイル 「NT700 Fiber Eco Vol.2」発売

サンゲツ

イル見本帳「NT700 Fiber Eco Vol.2」をこのほど発売した。
「NT700 Fiber Eco」は昨年12月に新発売したシリーズで、「NT700」の人気商品をデザインはそのままだ環境性能を高めたコレクション。表面のパイル部分を、原着ナイロンから漁網やカーペット廃材などを使用した100

スタイリッシュな間仕切り 「シャレードタスク」新発売

ニチベイ



細身なフレームデザイン

りサイクル系「エコニール」に変更し、裏面のバックング材にもリサイクルパウダー入りPVCを採用することで社会課題であるCO2排出量の削減に貢献する。
Vol.2では新たに7柄57点を追加、計14柄107点のラインアップとなりオフィスや商業施設などへの提案の幅がさらに広がった。

談話室



高速化社会の中で考えること

宮崎組合理事長 松本 嗣夫

IT化の急速な流れの中で、個人の生活やカルチャーを含めどのように変化しているのか、また選択を迫られているかを思考してみました。

私は70歳を目前にした世代ですが、昭和33~35年、一般家庭へのテレビ普及率はまだまだ低く、高度成長や現在の皇殿下のご成婚をきっかけに家庭への普及率が倍増していったように記憶しています。

また、当時は祖父母・両親・子供たちの親子三世同居が多く、昔話や古くから言い伝わる地元ならではの逸話や、俚語を祖父母や両親から口伝で教えてもらったことが懐かしい思い出として脳裏に刻まれています。
全国各地にはその土地に伝わる神話や逸話が語り継がれ、また伝

統芸能継承など村人や地区住民により受け継がれております。またユーモア溢れる中にエスプリの効いたとんち話も京都府の一休さんや大分県の吉四六さん、石川県のさんによもんなど多くの頓智者の話が伝わっています。私自身宮崎のとんち話の一人者である半びごんの話は、幼き頃に古老からたくさん聞かされたものです。
そのとんち話の中身を紐解くと、生活苦や口のない怒りや矛盾をおどけ話の具材としてデフォルメしたり、社会秩序や道徳心を導く子供たちへの警鐘としての戒めを、とんち話などに織り込み語り継がれてきたのではないかと思えます。そこには人間の情緒と血の通った人としての生き方の教訓が奥底にあるように感じます。

情報システムの急速な発展の現代社会の中、家事や買い物など生活面や仕事面においても時短というスピードが加速化しています。身近なポピュラー音楽を例にとり、昭和時代のほとんどの曲でイントロが17秒だったのが、ここ数年の作品は6・3秒という半分以上に短くなっているとのこと。また曲全体の長さも2~3分の作品がヒットチャートの上位を占めるという結果は、PC社会の申し子であるゲーム音楽の影響も計り知れないと思えます。
それから、全国に広がる利便性を武器として成長したコンビニエンスストアも近年は停滞が感じられると聞いています。それは消費者が店に出かける時間の節約や、Uberイーツをはじめとする宅配業の急拡大の影響があるように

す。これからは来店購入が当たり前の時代ではなくネットでの注文が大半を占める時代が目前にきている前兆だと言われています。このように現代社会のスピード化は、これまで培われてきた文化や生活習慣を大きく変貌させてしまい、ゆとりある生活とは反比例の様相を呈してしまうのかも知れません。
こうしたハイテク社会の高速化時代において、途中過程を省き要点や結論や答えのみだけを結果とすれば、人間味を失った無機質な感じとなり、血の通った人としての思いやりや慈しむ心とか感謝の心が疎かにされていくよう虚しさを感じるのです。
深まりゆく秋を庭先の優しい虫の音が教えてくれます。進みゆく高速化社会においても、この豊かな自然の営みが未来永劫に続くことを願い、「人に愛・自然に愛・ふるさとに愛」の心を持ち続けたいと思います。
(宮崎組合理事長)

「タイヤクフロア・ラボプラス」など 耐薬品性ビニル床シート2種発売

田島ルーフィング

田島ルーフィングは、多彩な色柄と機能性を両立した耐薬品性ビニル床シート「タイヤクフロア・ラボプラス」を新発売した。同商品は、耐薬品性



「タイヤクフロア・ラボプラス」施工イメージ



「タイヤクフロア・ラボ」施工イメージ

ビニル床シートの弱点だった汚れやすさを克服した他、ノーワックスメンテナンスにも対応している。

また「タイヤクフロア・ラボプラス」では、木目調、モルタル調、雲柄、織物柄など4種14色という多彩な色柄を取り揃え、無機質だった研究・開発施設のイメージを刷新する仕上がりを実現する。「タイヤクフロア・ラボ」は無地タイプ6色をラインナップする。さらにパネル表面板には環境配慮型再生アクリル(リサイクルアクリル板)を採用、一般アクリルに比べて製造時のCO2排出を71%削減する。
タイプは、「フラットタイプ」「格納レールタイプ」「アウトセットタイプ」「折れ戸タイプ」の4タイプを用意、フレームカラーは3色(シルバー、ホワイト、ブラック)、パネルカラー6種(ホワイト、ブラック、木目、ライトオーク、木目、ダークブラウン、透明マット)をラインナップする。

北から南へ
日装連単組レポート
Spt. 2022 9

北海道

6日 防災業務・防火壁装講習会(函館会場)。受講者・防災業務36名、防火壁装52名。
9日 防災業務・防火壁装講習会(北見会場)。受講者・防災業務9名、防火壁装10名。
14日 防災業務・防火壁装講習会(旭川会場)。

東北ブロック

5日 対馬理事長と事務局にて事業運営打合せ。
29日 防火壁装施工管理者講習、防災業務講習会を八戸で開催。43名が受講(講師・沼田副理事長)。

青森

8日 プラスチック床作業技能検定試験が開催され、組合員から1級4名、2級2名受験。当組合から検定委員に広内学氏(内装広内)、補佐委員に徳田勝秋氏(旭アスワンコーポレーション)が出席。

岩手

16日 中小企業団体岩手県大会が開催され、堀口頭吾理事長が

山形

15日 第196回理事会開催。野口理事長

福島

3日 防災業務講習会。講師・角田龍一理事長。23名が受講。同日 防火壁装施工

茨城

5日 日装連関東ブロック会理事長会議(リモート)。白田理事長、事務局山口氏出席。
8日 カーテン縫製工場2社挨拶。白田理事長、事務局山口氏同行。陸前織物(株)、(株)イク。

宮城

22日 組合親睦ゴルフコンペ。組合員、賛助会員16名が参加。
28日 防災・防火壁装講習会(1回目)。講師・橋本友二氏。38名が受講。

秋田

21日 組合三役会を開催。
28日 組合創立50周年記念式典・東北ブロック会議の案内状を郵送。

栃木

5日 日装連関東ブロック会令和4年9月理事長会(リモート)開催。
6日 各役員宛て10月開催予定の定例役員会開催通知発送。
9日 上田理事長及び事務局にて8月の組合収支状況確認。及び、

群馬

5日 日装連関東ブロック会9月度理事長会(リモート開催)。渡邊理事長が参加。
9日 群装協三役会・9月度理事会開催。出席者・渡邊理事長他17名、事務局2名、Zoom出席4名。
同日 群装協青年部会議。宮田次世代委員長、金田青年部長、原口青年副部長他7名が出席。
16日 群装協第16回オンライン講習会組合員対象・無料YouTube配信。【出席者】

埼玉

2日 石綿作業従事者特別教育講習会。受講者18名(内組合員13名)。講師・渡邊英和氏(神奈川組合専務理事、日リ協事業本部)。同日 協業本部

千葉

4日 令和4年度前期技能検定。学科試験壁装作業5名受験。
5日 日装連関東ブロック会令和4年9月理事長会(リモート)開催。理事(リモート)会

東京

5日 関東ブロック会理事長会。理事長がリモート参加。
6日 総務委員会開催。委員長、委員1名、事務局1名が出席。
同日 第168回防火壁装・防火業務講習会(再講習・新規)。講師・事務局高垣氏。再講習41社47名、新規10社11名が受講。
14日 9月定例正副理事長会開催(ハイブリッド形式)。理事

三多摩

21日 企画委員会開催。委員3名、他1名合計4名が出席。
同日 理事会開催。理事10名、監事1名合計11名が出席。

山梨

4日 令和4年度技能検定学科試験壁装。2級2名が受験。
5日 日装連関東ブロック会令和4年度理事長会(リモート)開催。桜井理事長が出席。
14日 山梨県中小企業労務改善団体連合会テレワーク導入セミナーオンライン配信。事務局1名が参加。
28日 山梨県技能士会連合会第26回技能士会対抗親睦ゴルフ大会に桜井理事長が参加。

新潟

5日 建専連へ活動報告。坪谷理事長が出席。
27日 日装連新聞委員会来組。坪谷理事長が出席。
29日 増改築相談員更新研修会。4名が受講し全員合格。講師。

富山

7日 壁装随時3級技能検定(受験者2名)(随時2級(1名)。検定委員福崎氏、補佐員川口氏。
同日 定例役員会開催。

石川

7日 三役会開催。三役3名(宮理事長、西川副理事長、高野専務理事)が出席。
8日 日装連青年部・次世代委員会に浜本理事長が出席。
10日、11日 令和4年度近畿ブロック青年中央会交流会に西村副

福井

2日 第5回定例理事会開催。理事10名が出席。
8日 日装連青年部・次世代委員会に浜本理事長が出席。
10日、11日 令和4年度近畿ブロック青年中央会交流会に西村副

北信越ブロック

15日 随時2級技能検定。内容・内装仕上げ作業カーテン工事作業中国一名。矢島副理事長を検定委員として派遣。
21日 ラベル業務電子システム開発会議

富山

渡辺教育情報部長、小菅副理事長、衣川専務理事。
7日 壁装随時3級技能検定(受験者2名)(随時2級(1名)。検定委員福崎氏、補佐員川口氏。
同日 定例役員会開催。

石川

7日 三役会開催。三役3名(宮理事長、西川副理事長、高野専務理事)が出席。
8日 日装連青年部・次世代委員会に浜本理事長が出席。
10日、11日 令和4年度近畿ブロック青年中央会交流会に西村副

福井

2日 第5回定例理事会開催。理事10名が出席。
8日 日装連青年部・次世代委員会に浜本理事長が出席。
10日、11日 令和4年度近畿ブロック青年中央会交流会に西村副

山梨

4日 令和4年度技能検定学科試験壁装。2級2名が受験。
5日 日装連関東ブロック会令和4年度理事長会(リモート)開催。桜井理事長が出席。
14日 山梨県中小企業労務改善団体連合会テレワーク導入セミナーオンライン配信。事務局1名が参加。
28日 山梨県技能士会連合会第26回技能士会対抗親睦ゴルフ大会に桜井理事長が参加。

山梨

12日 第49回石川の技能まつり第2回実行委員会。西川副理事長が出席。
14日 三役会開催。(株)菱伊川氏、(株)アルファシステム鈴木氏、三役4名が出席。
21日 三役会開催。

山梨

12日 第49回石川の技能まつり第2回実行委員会。西川副理事長が出席。
14日 三役会開催。(株)菱伊川氏、(株)アルファシステム鈴木氏、三役4名が出席。
21日 三役会開催。

山梨

12日 第49回石川の技能まつり第2回実行委員会。西川副理事長が出席。
14日 三役会開催。(株)菱伊川氏、(株)アルファシステム鈴木氏、三役4名が出席。
21日 三役会開催。

山梨

12日 第49回石川の技能まつり第2回実行委員会。西川副理事長が出席。
14日 三役会開催。(株)菱伊川氏、(株)アルファシステム鈴木氏、三役4名が出席。
21日 三役会開催。

山梨

12日 第49回石川の技能まつり第2回実行委員会。西川副理事長が出席。
14日 三役会開催。(株)菱伊川氏、(株)アルファシステム鈴木氏、三役4名が出席。
21日 三役会開催。



富山組合7日 メーカーさんとの懇談会(写真上) 28日 インボイス制度に関する講習会(富山支部・写真下)
(呉西支部・写真中) 29日 インボイス制度に関する講習会(富山支部・写真下)

理事長が出席。
15日 改革推進委員
会YKK黒部製造所視
察研修。浜本理事長、
小林副理事長他12名が
参加。

中部ブロック

17日 ものづくり体
験教室あつとほつむ。
小林副理事長、高島マ
イスター、杉本マイス
ター、石井相談役、事
務局が出席。

7日 中央会「イン
ボイス制度セミナー」
オンライン参加(岐阜
県中央会主催)。虫賀
理事長オンライン参
加。

岐阜

13日 第277回理
事会開催。虫賀理事長
他理事12名、監事2名
が出席。

28日 ボランティア
活動事業。場所・岐阜
県立白鳩学園。内容・
施設と虫賀理事長打ち
合わせ。

9日 日装連新聞
(最新線探訪)取材。
善明氏、関氏、鷹尾理
事長、事務局縣氏が出
席。

13日 2022年度
第2回総務委員会開
催。鷹尾理事長、副理
事長3名、事務局縣氏
が出席。

28日 2022年度
第2回理事会開催(集
合会議実施)。9月24
日静岡県内の台風豪雨
の為、清水区内の組
合員で被害報告を確
認(清水支部22社中13
社)。事務所及び自宅

27日 技能士会連合
会第4回新規事業検討
会。西村副理事長が出
席。

長野

16日 大原理事長が
10月開催、日装連北信
越ブロック会合議の会
場下見および打合せを
行った。

近畿ブロック

29日 インボイス制
度講習会。組合員を対
象に中央会から講師を
招いて実施。参加者33
名。

滋賀

14日 防災業務・防
火壁装講習会開催(写
真別掲)。
同日 第3回理事会
開催。

愛知

2日 愛知県中小企
業団体中央会県大会第
2回実行委員会。鈴木
理事長が出席。
7日 愛装協常任理
事会開催。
8日 日装連次世代
委員会(リモート会
議)。杉森理事(青年

部会会長)が出席。
12日 第379回理
事会開催。
22日 日装連常任理
事会に鈴木理事長が出
席。

三河

22日 理事会を開
催。

三重

行事、事業等なし
※コロナウイルスの
影響もあり、9月は
理事会は開催せず。

大阪

7日 青年部会を開
催。14名が参加。
15日 増改築相談員
新規/更新講習会。新
規参加者6名、更新者
20名が受講。

京都

4日 教えてマイス
ター!ものづくり体験
教室(イオンモール京
都)。植松理事が出席。
8日 理事会開催。
13日 京都府技能士
連合会第67回理事会に
植松理事が出席。
同日 第30回京都府
技能士大会に植松理事
が出席。

兵庫

13日 第4回ホーム
ページ委員会・青年部
会開催。
22日 第5回理事会
開催。
27日 新ホームページ
リリース。画面構成
刷新。スマートフォン

岡山

2日 三役会を(書
面)にて開催した。協
力会員1社の新規加入
について、書面にて審
査をし、加入が承認さ
れた。
27日 「意見交換会」
をビデオリアルタイム
にて開催し、組合員、

鳥取

記事事項なし

しまね

5日、6日 組合主
催、「建築物石綿含有
建材調査者」講習会。
13日 青年部役員会
開催。

和歌山

4日 技能検定壁装
学科試験。2名が受検。
7日 定例理事会開
催。東端理事長他、理
事6名。



滋賀組合 14日 防災業務・防火壁装講習会

画面対応。組合員より
の情報掲載コーナー新
設。

奈良

21日 事業委員会開
催(リモート)。平委
員長ほか5名が出席。
22日 日装連常任理
事会に竹内理事長が出
席。

中国ブロック

29日 中央会組合経
営講習会(リモート)。
事務局が出席。
同日 日装連青年
部・次世代リモート委
員会WG。青山理事が
出席。

広島

13日 教育情報委員
会開催(リモート)。
横田委員長ほか4名が
出席。

山口

8日 中央会主催
移動中央会(山口市)
に横田理事長が出席。

徳島

2日 とくしま技能
フェア2022打ち合
わせ会。織原理事長が
出席。

香川

27日 香川県中小企
業団体中央会インボイ
ス制度講習会に事務局
が出席。
29日 第349回理
事会を開催。藤井理事
長他11名が出席。
同日 香装協インボ
イス制度講習会。藤井
理事長他80名が出席。

愛媛

21、22、26、27日
久保理事長他11名が参
加。

21日 事業委員会開
催(リモート)。平委
員長ほか5名が出席。
22日 日装連常任理
事会に竹内理事長が出
席。

九州ブロック

1日 福岡青年部会
役員会開催。和田青年
部会長以下役員4名が
出席。
2日 福岡県中小企
業団体中央会へ月次情
報連絡票(8月分)を
提出。

福岡

5日 令和3年秋叙
勲受章者の宮殿見学会
に岡山理事が参加を予
定していたが、コロナ
で延期。
6日 日ID通信レ
ポートを纏め日装連へ
報告(福岡の日ID登
録者は現在25名)。
8日 日装連青年部
次世代委員会WG会
(Zoom開催)。福岡
からは吉本委員長がZ
oomにて出席。
12日 日装連九州ブ
ロック会、日程を調整
後、正式な開催案内を
発信。
14日 福岡県への要
望書を中小企業団体中
央会経由で提出。要望
内容は、建築資材の度
重なる値上げに対する
元請けへの価格転嫁受
入指導と、職人工賃値
上げの行政指導。
20日 キャリアアッ
プシステム(CCU
S)アンケート調査を
纏め、日装連へ提出。
21日 福岡県職業能
力開発協会令和4年度
第2回理事会に村上理
事長が出席(福岡県職
業能力開発協会副会
長)。

佐賀

4日 壁装2級技能
試験(2名受検)及び
壁装1級学科試験(2
名受検)、壁装2級学
科試験(1名受検)。
7日 青年部・事務
局打ち合わせ。
8日 技能検定合格
判定会議に、今泉・野
中検定委員が出席。
16日 第3回理事会
開催。
同日 青年部主催講
習会を開催(インボイ
ス制度)。
同日 青年部主催ビ
デオリアルタイム開
催。佐賀県優秀技
術者表彰関係書類の提
出。
29日 佐賀県優秀技
術者表彰関係書類の提
出。
30日 理事長・事務
局業務打ち合わせ。
同日 佐賀広域消防
局へ壁装講習会講師依
頼。

長崎

4日 技能検定壁装

熊本

2日 (一社)熊本
県技能士会連合会主催
熊本県による補助金・
表彰推薦に関する説明
会に事務局が参加。
13日 青年部九州ブ
ロック会合議に関する
打ち合わせ。青年部5
名、事務局が参加。
26日 三役会・理事
会を開催。理事8名、
事務局が参加。
29日 (一社)熊本
県技能士会連合会理事
会に中野理事長が参
加。

大分

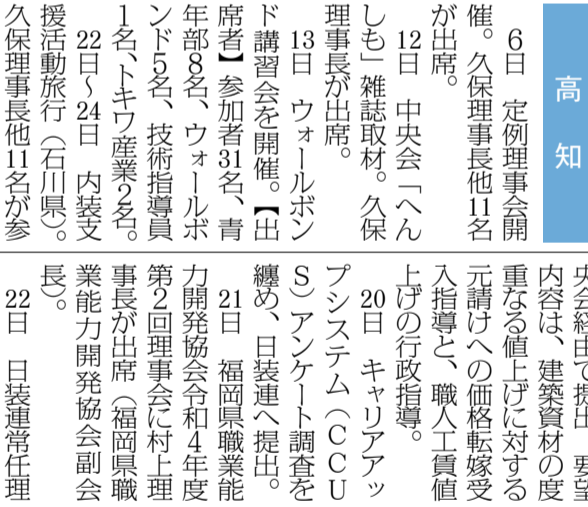
6日 技能検定化粧
フィルム作業の実技試
験開催。首藤・長谷部
検定委員が出席。
20日 後期事業運営
打ち合わせ。郡理事長、
事務局員が出席。

宮崎

1日 アンケート調
査「建設キャリアアッ
プシステムへの登録状
況について」組合員へ
送付。
5日 建設工事等関
連団体意見交換会(宮
崎市総務課)。松本理
事長がWeb会議参
加。
7日 宮崎県中小企
業団体中央会担当者来
訪。中村副理事長・事
務長出席。
同日 通帳残高及び
帳簿残高の照合確認
(8月分)。会計責任者
中村副理事長。
8日 令和4年度取
引力強化推進事業補助
金交付決定通知(中小
企業団体中央会)。
9日 会計帳簿・書
類等点検確認。松本理
事長が出席。
同日 令和4年度
防災・防火壁装講習会
の開催について「の案
内文書を組合員へ送
付」。
同日 宮崎県中小企
業団体中央会創立記念
ゴルフ大会に秦副理事
長が参加。
20日 三役会開催。
松本理事長以下4名が
出席。
22日 理事会の案内
を理事・監事へ送付。
28日 宮崎県商工振
興協同組合理事説明会
に松本理事長が出席。
30日 令和4年前期
技能検定試験合格発
表。プラスチック床仕
上げ工事1級4名合
格、化粧フィルム工事
1級1名合格、2級2
名合格、壁装1級3名
合格。

鹿児島

4日 壁装学科試験。
7日 組合青年部会
開催。江川野青年部会
長他青年部理事が出
席。



滋賀組合 14日 防災業務・防火壁装講習会

21日 事業委員会開
催(リモート)。平委
員長ほか5名が出席。
22日 日装連常任理
事会に竹内理事長が出
席。

高知

6日 定例理事会開
催。久保理事長他11名
が出席。
12日 中央会「へん
しも」雑誌取材。久保
理事長が出席。
13日 ウォールボ
ンド講習会を開催。【出
席者】参加者31名、青
年部8名、ウォールボ
ンド5名、技術指導員
1名、トキワ産業2名。
22日、24日 内装支
援活動旅行(石川県)。
久保理事長他11名が参
加。

四国ブロック

2日 とくしま技能
フェア2022打ち合
わせ会。織原理事長が
出席。

徳島

2日 とくしま技能
フェア2022打ち合
わせ会。織原理事長が
出席。

香川

27日 香川県中小企
業団体中央会インボイ
ス制度講習会に事務局
が出席。
29日 第349回理
事会を開催。藤井理事
長他11名が出席。
同日 香装協インボ
イス制度講習会。藤井
理事長他80名が出席。

愛媛

21、22、26、27日
久保理事長他11名が参
加。

九州ブロック

1日 福岡青年部会
役員会開催。和田青年
部会長以下役員4名が
出席。
2日 福岡県中小企
業団体中央会へ月次情
報連絡票(8月分)を
提出。
5日 令和3年秋叙
勲受章者の宮殿見学会
に岡山理事が参加を予
定していたが、コロナ
で延期。
6日 日ID通信レ
ポートを纏め日装連へ
報告(福岡の日ID登
録者は現在25名)。
8日 日装連青年部
次世代委員会WG会
(Zoom開催)。福岡
からは吉本委員長がZ
oomにて出席。
12日 日装連九州ブ
ロック会、日程を調整
後、正式な開催案内を
発信。
14日 福岡県への要
望書を中小企業団体中
央会経由で提出。要望
内容は、建築資材の度
重なる値上げに対する
元請けへの価格転嫁受
入指導と、職人工賃値
上げの行政指導。
20日 キャリアアッ
プシステム(CCU
S)アンケート調査を
纏め、日装連へ提出。
21日 福岡県職業能
力開発協会令和4年度
第2回理事会に村上理
事長が出席(福岡県職
業能力開発協会副会
長)。

福岡

5日 令和3年秋叙
勲受章者の宮殿見学会
に岡山理事が参加を予
定していたが、コロナ
で延期。
6日 日ID通信レ
ポートを纏め日装連へ
報告(福岡の日ID登
録者は現在25名)。
8日 日装連青年部
次世代委員会WG会
(Zoom開催)。福岡
からは吉本委員長がZ
oomにて出席。
12日 日装連九州ブ
ロック会、日程を調整
後、正式な開催案内を
発信。
14日 福岡県への要
望書を中小企業団体中
央会経由で提出。要望
内容は、建築資材の度
重なる値上げに対する
元請けへの価格転嫁受
入指導と、職人工賃値
上げの行政指導。
20日 キャリアアッ
プシステム(CCU
S)アンケート調査を
纏め、日装連へ提出。
21日 福岡県職業能
力開発協会令和4年度
第2回理事会に村上理
事長が出席(福岡県職
業能力開発協会副会
長)。

佐賀

4日 壁装2級技能
試験(2名受検)及び
壁装1級学科試験(2
名受検)、壁装2級学
科試験(1名受検)。
7日 青年部・事務
局打ち合わせ。
8日 技能検定合格
判定会議に、今泉・野
中検定委員が出席。
16日 第3回理事会
開催。
同日 青年部主催講
習会を開催(インボイ
ス制度)。
同日 青年部主催ビ
デオリアルタイム開
催。佐賀県優秀技
術者表彰関係書類の提
出。
29日 佐賀県優秀技
術者表彰関係書類の提
出。
30日 理事長・事務
局業務打ち合わせ。
同日 佐賀広域消防
局へ壁装講習会講師依
頼。

長崎

4日 技能検定壁装

21日 事業委員会開
催(リモート)。平委
員長ほか5名が出席。
22日 日装連常任理
事会に竹内理事長が出
席。

熊本

2日 (一社)熊本
県技能士会連合会主催
熊本県による補助金・
表彰推薦に関する説明
会に事務局が参加。
13日 青年部九州ブ
ロック会合議に関する
打ち合わせ。青年部5
名、事務局が参加。
26日 三役会・理事
会を開催。理事8名、
事務局が参加。
29日 (一社)熊本
県技能士会連合会理事
会に中野理事長が参
加。

大分

6日 技能検定化粧
フィルム作業の実技試
験開催。首藤・長谷部
検定委員が出席。
20日 後期事業運営
打ち合わせ。郡理事長、
事務局員が出席。

宮崎

1日 アンケート調
査「建設キャリアアッ
プシステムへの登録状
況について」組合員へ
送付。
5日 建設工事等関
連団体意見交換会(宮
崎市総務課)。松本理
事長がWeb会議参
加。
7日 宮崎県中小企
業団体中央会担当者来
訪。中村副理事長・事
務長出席。
同日 通帳残高及び
帳簿残高の照合確認
(8月分)。会計責任者
中村副理事長。
8日 令和4年度取
引力強化推進事業補助
金交付決定通知(中小
企業団体中央会)。
9日 会計帳簿・書
類等点検確認。松本理
事長が出席。
同日 令和4年度
防災・防火壁装講習会
の開催について「の案
内文書を組合員へ送
付」。
同日 宮崎県中小企
業団体中央会創立記念
ゴルフ大会に秦副理事
長が参加。
20日 三役会開催。
松本理事長以下4名が
出席。
22日 理事会の案内
を理事・監事へ送付。
28日 宮崎県商工振
興協同組合理事説明会
に松本理事長が出席。
30日 令和4年前期
技能検定試験合格発
表。プラスチック床仕
上げ工事1級4名合
格、化粧フィルム工事
1級1名合格、2級2
名合格、壁装1級3名
合格。

鹿児島

4日 壁装学科試験。
7日 組合青年部会
開催。江川野青年部会
長他青年部理事が出
席。

沖縄

3級壁装検定試験を実
施。2名が受検。検定
員・竹村孝之副理事長。

沖縄

26日 外国人向け津

沖縄

3級壁装検定試験を実
施。2名が受検。検定
員・竹村孝之副理事長。

沖縄

26日 外国人向け津



新潟組合

日装連新聞の編集を担当する情報・流通委員会に新たな委員が2名加わった。お一人は前号の最前線探訪にご登場いただいた、静岡組合の鷹尾理事長、そしてもうお一人が、新潟組合の坪谷敏彦理事長である。

今回は新潟組合の事務局に訪問し、新潟組合の現状と今後の方針、そして情報・流通委員としての抱負もあわせて伺った。

特殊な地理的条件の新潟組合 コロナ禍で組合活動がストップ

地図をみても分かるように、新潟県は北東から南西かけてとても幅広い。その上、佐渡島という大きな離島も存在する。面積は全国でも第5位という広さ。広げて細長く、離島もあるという地理的にとても特徴のある県である。

もちろん新潟組合がカバーするのは新潟県全域だ。この特殊な地理的条件のもとで組合運営をするため、新潟組合では、県全体を県西部の上越支部（上越市・糸魚川市・妙高市）、県中部の中越支部（長岡市・三条市・柏崎市）、県北東の下越支部（新



坪谷理事長（左）と事務局の加藤さん



技能検定トライアル（化粧フィルム）



技能検定トライアル（プラスチック系床仕上げ工事）



事務所外観

潟市・新発田市、佐渡島）という3支部に区分、それぞれ副理事長が支部長を務めて支部ごとにさまざまな事業を行い、組合全体の運営を理事長と専務理事が行うという体制となっている。拠点となる事務局は下越エリアの新潟市内に所在する。

「もともと地理的な問題があり、組合運営は非常に難しいものがありました。各支部に副理事長と理事が在籍していますが、理事会を行う場合、例えば上越市からは事務局まで車で2時間以上かかり

ますし、佐渡島からは船だけで2時間です。そうした中でも課題解決に向けて動き出そうとしていた矢先に新型コロナウイルス感染拡大となり、2年以上身動きがとれない状態に陥りました。組合の将来を考えて何とかしないといけない、という危機感を強く感じている」と語る。

「3期5年目の理事長を務める坪谷敏彦理事長である。坪谷理事長は、3期5年目の理事長を務める坪谷敏彦理事長である。坪谷理事長は、3期5年目の理事長を務める坪谷敏彦理事長である。

組合員数はピーク時の半分 課題は組合員数の維持・増加

坪谷理事長は、3期5年目の理事長を務める坪谷敏彦理事長である。坪谷理事長は、3期5年目の理事長を務める坪谷敏彦理事長である。

坪谷理事長は、3期5年目の理事長を務める坪谷敏彦理事長である。坪谷理事長は、3期5年目の理事長を務める坪谷敏彦理事長である。

坪谷理事長は、3期5年目の理事長を務める坪谷敏彦理事長である。坪谷理事長は、3期5年目の理事長を務める坪谷敏彦理事長である。

坪谷理事長は、3期5年目の理事長を務める坪谷敏彦理事長である。坪谷理事長は、3期5年目の理事長を務める坪谷敏彦理事長である。



今年度から導入したリモート会議の様相

坪谷理事長は、3期5年目の理事長を務める坪谷敏彦理事長である。坪谷理事長は、3期5年目の理事長を務める坪谷敏彦理事長である。

坪谷理事長は、3期5年目の理事長を務める坪谷敏彦理事長である。坪谷理事長は、3期5年目の理事長を務める坪谷敏彦理事長である。

坪谷理事長は、3期5年目の理事長を務める坪谷敏彦理事長である。坪谷理事長は、3期5年目の理事長を務める坪谷敏彦理事長である。

坪谷理事長は、3期5年目の理事長を務める坪谷敏彦理事長である。坪谷理事長は、3期5年目の理事長を務める坪谷敏彦理事長である。

組合員が求める事業とは何か 紙面を通じヒントを発信したい

坪谷理事長は、3期5年目の理事長を務める坪谷敏彦理事長である。坪谷理事長は、3期5年目の理事長を務める坪谷敏彦理事長である。

坪谷理事長は、3期5年目の理事長を務める坪谷敏彦理事長である。坪谷理事長は、3期5年目の理事長を務める坪谷敏彦理事長である。

坪谷理事長は、3期5年目の理事長を務める坪谷敏彦理事長である。坪谷理事長は、3期5年目の理事長を務める坪谷敏彦理事長である。

坪谷理事長は、3期5年目の理事長を務める坪谷敏彦理事長である。坪谷理事長は、3期5年目の理事長を務める坪谷敏彦理事長である。

CARPET TILE 2022-2023

カーペットタイル
[全点環境配慮商品]

NT700 Fiber Eco vol.2

NT700から人気の柄を環境対応仕様に
「ファイバーエコ」が全14柄107点に
ボリュームアップしました

2022.10.6
NEW
RELEASE

7柄 50点
Fiber Eco

NEW
14柄 107点
Fiber Eco vol.2

sangetsu Joy of Design

NT700 ファイバーエコについて詳しくはこちら

株式会社サンゲツ www.sangetsu.co.jp

The 41st JAPANTEX 2022 INTERIOR TREND SHOW

ECOS®

SUMINOE

環境商材と向き合って30年。SUMINOE は
水平循環型リサイクルタイルカーペット「ECOS®（エコス）」で
サステナブルな社会へ貢献してまいります。

EcoPro Awards
第4回エコプロアワード
経済産業大臣賞受賞

GPN Green Purchasing Network
第22回グリーン購入大賞
プラスチック資源循環特別部門 大賞 受賞